

【問い合わせ】  
（長崎市、30代男性）  
【回答】  
歯科治療は細か

以前、むし歯で神経を取る処置をしてもらつた奥歯ですが、仕事が忙しく痛みもなくなつたためそのままにしていました。最近、また痛みだしたので通院しています。5回ほど通院したのですが、まだ終わりません。どうして根っここの治療はすぐ終わらないのですか。

い作業が多く、その中でも根の治療は繊細さが求められます。神経を取る処置をした際、きちんと通院すれば治療経過も良く、通院回数も少なくて済みますが、

今回のように治療の中止があると治療期間が長くなってしまいます。それは治療中断により細菌感染が広がり、汚染物質を取り除くのに手間がかかるためです。

歯根治療回数かかるのは  
複雑で細菌除去に手間

一般に、根の形態と構造は前歯より奥歯のほうが複雑となり、また施術自体もこの治療はすぐ終わらないのですか。

また歯によっては湾曲しています。固い根管の中を削りながら奥歯の奥となるため難しくなります。根の内部は血管や神経が入っている「根管」と呼ばれます。

一生自分の歯で食べるためには、むし歯や歯周病が重症化し痛くなつてから受診するのではなく、かかりつけの先生を持って定期的に診てもうることが大切になります。

される管状の構造となつて、その数は前歯で一つ、小白歯で一つから二つ、大臼歯で三つから四つあります。根の断期間が長くなると、根の臼歯で三つから四つあります。根管の細くなっている部分は髪の毛よりも細く、

単純に考えると奥歯は前歯の3倍の手間を要することになります。そして、中断期間が長くなると、根の先に根尖病変と呼ばれる病巣ができる難治性となり、より複雑な外科処置が必要になつたり、むし歯が進行して治療が困難となり歯を残せなくなつたりする場合もあるので注意してください。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。